

阿蘇中央高校 1年生一斉田植え

～「僕たちが水田ときれいな景観を守るん田」～

熊本県立阿蘇中央高等学校

平成29年5月26日（金）10時～12時に阿蘇中央高校の春牧農場において、1年生全員（普通科、農業食品科、グリーン環境科、社会福祉科、総合ビジネス科）による田植えが行われた。ほとんどの生徒が田植えは初めての体験であり、田んぼの中に入ると泥の感触と不安定な足下に悲鳴が何度も上がった。機械で田植えをする場合とは違い、苗を1本ずつ植えるのは一苦労である。互いの連帯感や勤労の尊さ、食料生産の重要性について身をもって知ることができ、阿蘇の五岳を仰ぎながら生徒たちの笑顔が田んぼいっぱい溢れた。農業食品科の先輩のサポートもあり田植えは無事に終了し、保護者や先輩たちが作ってくれたおにぎりを頬張った。秋には生長した苗が頭を垂れるように稲穂をつけ豊作になることを願って、春牧農場をあとにした。



「僕たちが水田ときれいな景観を守るん田」の合い言葉に、阿蘇の自然が人によって支えられていることを学んだ生徒たち。9月末には稲刈りが待っている。